

令和6年6月26日送付資料一覧

内容についてのご質問等は、担当部署までお願いします。

・「学童保育指導員大募集」

(担当部署：放課後子ども支援室 電話番号：072-724-6736)

・「箕面市新市立病院の整備方針」

(担当部署：新市立病院整備室 電話番号：072-728-2171)

・「看護師さん大募集」

(担当部署：市立病院事務局病院人事室 電話番号：072-728-2034)

【一部自治会のみ配布】

・「路線バス（阪急バス）5月末までの社会実験の速報値について」

(担当部署：交通政策室 電話番号：072-724-6746)

年齢
不問

詳細はこちら



こども好きの
かたにぴったり

学童保育 指導員大募集



小学校の放課後に、児童に主体的な遊びや生活習慣が身につくよう、成長を支援するお仕事です。

1) 放課後児童支援員 [箕面市会計年度任用職員]

- 内容 | 児童の活動状況の把握、健康管理や安全確保、保護者との連絡調整など
- 勤務時間 | 午後1時から午後7時の間で4.5時間から6時間
夏休みなど学校休業日は午前8時からの間で6時間～8時間
(土曜日は午後5時まで)*週3日以上勤務
- 時給 | 1,430円(交通費支給/条件あり)
- 資格 | 放課後児童支援員認定資格



“不安なことや、わからないことは、先輩職員がサポートしてくれるので安心です。”

2) 放課後児童支援補助員 [箕面市会計年度任用職員] ※随時募集

- 内容 | 児童の活動の見守りなど放課後児童支援員の補助業務
- 勤務時間 | 午後1時から午後7時の間で4.5時間程度(週2～3日程度)
夏休みなど学校の休業日は午前8時からの間で6時間程度
(土曜日は午後5時まで)
- 賃金 | 時給1,280円(交通費支給/条件あり)
- 資格 | 不要

子どもと関わると
たくさん元気がもらえます

資格不要



お問い合わせ

箕面市教育委員会事務局子ども未来創造局放課後子ども支援室

Tel 072・724・6736 FAX072・724・6010

5 新病院の施設の特徴

府内公立病院初！全室個室化

長期にわたり良質な医療を提供できる病院施設をめざし、快適性の向上、機能性の確保等を図るほか、府内の公立病院として初めて**全ての病室を個室化し、7割は無料の個室とします**※。

※公立病院の有料個室は、国通知において全体の3割以内と示されている。また、有料と無料は、個室内のトイレ・シャワーの有無で区別する。なお、無料個室が満床の場合や、治療上の必要がある場合などは、有料個室であっても個室料はかからない。

災害・感染症への対応力を強化！

- 新病院では**免震構造や非常用発電設備**を備えるほか、**大規模災害時に患者対応等に活用できるスペースを確保**します。
- 感染症の外来患者専用の出入口、診察室等を設置し、他の外来患者の動線や診療エリアと分離します。
- 感染症に対応した病室を設置し、他の入院患者と分離した動線を確保するなど、**感染症の流行拡大時に対応しやすいレイアウト**とします。

リハビリテーションへの対応

- 市では、新病院での回復期リハビリテーション病床※の確保に取り組んできましたが、病院ごとの役割分担を明確にすべきとの国の方針のもと、地域の医療機関からは「公立病院として、民間病院が担うのが難しい分野に取り組むべき」との強い反対意見があり、大阪府からも回復期リハビリテーションではなく、緩和ケアを実施すること等の助言がありました。
- これを受け、新病院では、回復期リハビリテーション病床は持ちませんが、**各病棟にリハビリエリアを設置**するとともに、全室個室の利点を生かし**病室（個室）内のベッドサイドでのリハビリテーション**に対応します。
- さらに長期間のリハビリが必要になる場合は、回復期リハビリテーションができる病院へとスムーズに転院できるようしっかりと調整します。

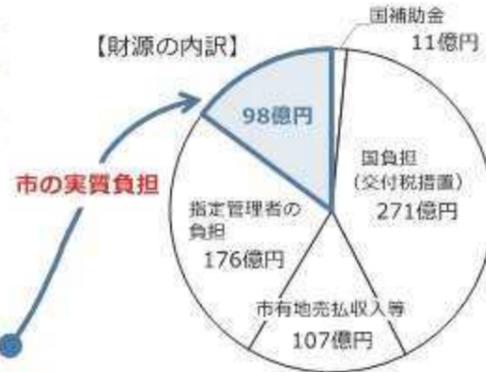
※「回復期リハビリテーション病床」…急性期を経過した脳血管疾患や大関節骨節骨折等の特定の患者に対し、日常生活動作の向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する病床。



6 整備費の見込み

新市立病院の整備費の想定は次のとおりです。今後、設計等の進捗、建設市場の動向等を踏まえながら、整備費の精査・適正化を図ります。

項目	金額
用地取得費	107億円
設計監理・建築工事費	341億円
医療機器等整備費	58億円
現市立病院の撤去費	10億円
その他（造成、駐車場整備、移転等）	32億円
企業債利子	114億円
合計	662億円



7 整備スケジュール

現市立病院の老朽化の状況等を鑑み、工期短縮を最優先に、「基本設計からのDB（Design-Build）方式※」により新病院を整備します。令和6年度に基本設計に着手し、**令和10年12月までできるだけ早い時期の開院**をめざします。

※「DB（Design-Build）方式」…設計（基本設計・実施設計の両方もしくは実施設計のみ）と、建築工事を同一の事業者が一括で行う整備手法。

「新市立病院整備基本計画」など詳細の資料は市ホームページ（QRコードからアクセス）に掲載しています。ご意見・ご質問は箕面市立病院 新市立病院整備室まで（☎728-2171）。



箕面市新市立病院の整備方針

箕面市では、令和5年2月の「新市立病院整備基本構想」において、病院の再編統合・指定管理者制度の活用を方針化し、同年8月に指定管理者候補者を医療法人協和会に決定しました。本資料は、「新市立病院整備基本計画」の策定にあたり、医療法人協和会や大阪府等の関係機関との協議を経てとりまとめた方針をご説明するものです。

1 新病院の整備

箕面市立病院は、老朽化が進行しており、施設構造上の制約から、最新医療への対応も困難になっています。このような状況を受け、現在、令和10年中のできるだけ早い時期の開院を目標に取り組みを進めています。新駅「箕面船場阪大前駅」にほど近い絶好のロケーションを生かし「**健康寿命の延伸・ヘルスケア拠点**」として**持続可能で質の高い医療を提供する公立病院**を整備します。



※あくまでイメージであり実際とは異なります。

2 基本的な考え方

＜新病院のめざす姿＞

箕面市民の命と健康の
礎となる公立病院

広域性・公益性を持ち
地域医療の核となる病院

患者と医療従事者に
とって魅力ある病院

＜基本的な方向性＞

高度かつ質の高い医療の提供可能な病院

断らない救急を実践する病院

広域災害時に「市災害医療センター」
として注力する病院

新興感染症の国内発生当初から
しっかりと対応する病院

3 事業規模・医療機能

病床数 **390床**（高度急性期※、急性期※）

※「急性期」…病気を発症して間もない時期など患者の状況が急速に悪化する時期に対応する医療機能。そのうち、手厚い人員配置を行うなど、より多くの医療資源を投下して対応する医療機能を「高度急性期」という。

診療科目 **30診療科**

内科（総合）、消化器内科、循環器内科、血液内科、糖尿病・内分泌代謝内科、脳神経内科、**呼吸器・免疫内科、腎臓内科、緩和ケア内科、感染症内科**、精神科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・甲状腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、**放射線治療科**、病理診断科、救急科（ER）、麻酔科

※太字は新設

取組の強化について

診療体制の強化

呼吸器・免疫内科、腎臓内科を新設することで、**幅広い疾患に対応し、救急の受入れ体制も強化**します。また、コロナ禍の教訓から、**感染症内科を新設し、感染症への対応を強化**します。

がん診療の強化

ロボット支援下手術等の充実・強化を図ります。また、放射線治療科を新設することで、これまで実施できていなかった**放射線治療を提供**します。さらに、緩和ケア内科を新設し、**がんと診断された直後から、痛みの緩和や精神的な不安の解消等の緩和ケアを充実**します。

分娩と産後ケア

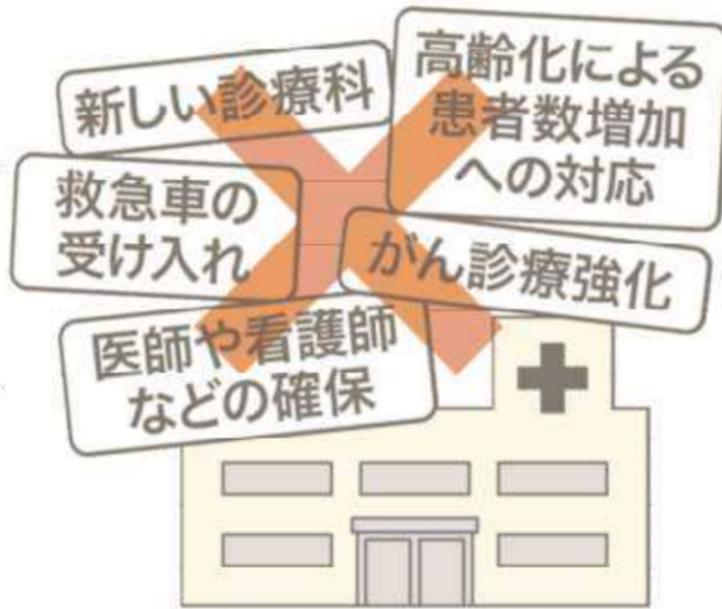
新病院でも**分娩の対応は継続**します。さらに、**産後ケア事業の実施**に向け、調整を行っています。妊娠初期から、出産後の母子の心身のケアや育児のサポートまでを行い、安心して出産・子育てできる環境の整備に貢献します。

市直営・急性期267床の市立病院

市単独で移転建替えを行う場合、医療法上の規定により、急性期267床の病院しか整備できません。**267床の病院では、現状の医療提供水準の維持すらできず、持続可能な病院運営は望めません。**

○市直営267床の病院では…

- ・ 高齢化による患者数増加に対応できません。
- ・ 診療科の新設や、救急医療の強化、がん診療の充実など医療ニーズへの対応ができません。
- ・ 300床未満の病院では十分な症例が集まらないため、優秀な医師や看護師等にとって魅力ある病院とはいえず、人材確保ができません。
- ・ 医師の働き方改革が進む中、より大きな規模の病院に医師が集約されていき、300床未満の病院では医師の確保が非常に難しくなります。そうなれば、救急の受け入れを止めたり、極端な場合は閉院に追い込まれる可能性が出てきます。

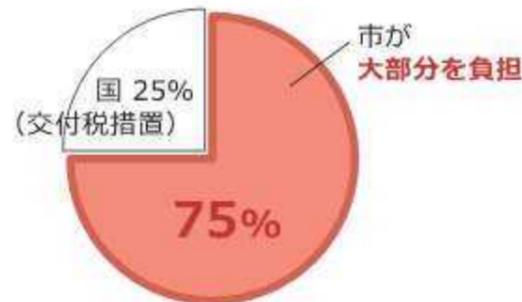


[市直営267床の市立病院]

市直営の場合の財政負担

市が整備費の**大部分を負担**しなければなりません。

- ・ 新病院の整備に係る財政負担の基本的な仕組みは右図のとおりです。
- ・ 通常、新病院の整備に係る経費の25%は国が負担（交付税措置）することになります。
- ・ 残りの**75%は、市が、市民の皆さまからの税金等から負担**しなければなりません。



[市直営の場合の基本的な仕組み]

私達も新しい市立病院に期待しています！

新しい市立病院は400床近い規模になり、診療科も新設されるため大変喜ばしく思っています。市立病院とクリニックとの連携がこれまで以上に強化されると期待でき、非常に心強いです。

全室個室化、救急やがん診療の強化、分娩・産後ケアの実施など、サービスの大幅な向上が見込まれます。市民のため、地域のための病院として更なる発展を遂げることを期待しています。

病院の再編統合による病床確保と指定管理者制度の導入は、持続可能な病院運営を実現するためには不可欠です。赤字体質からも脱却し、真に市民のための市立病院になると思います。

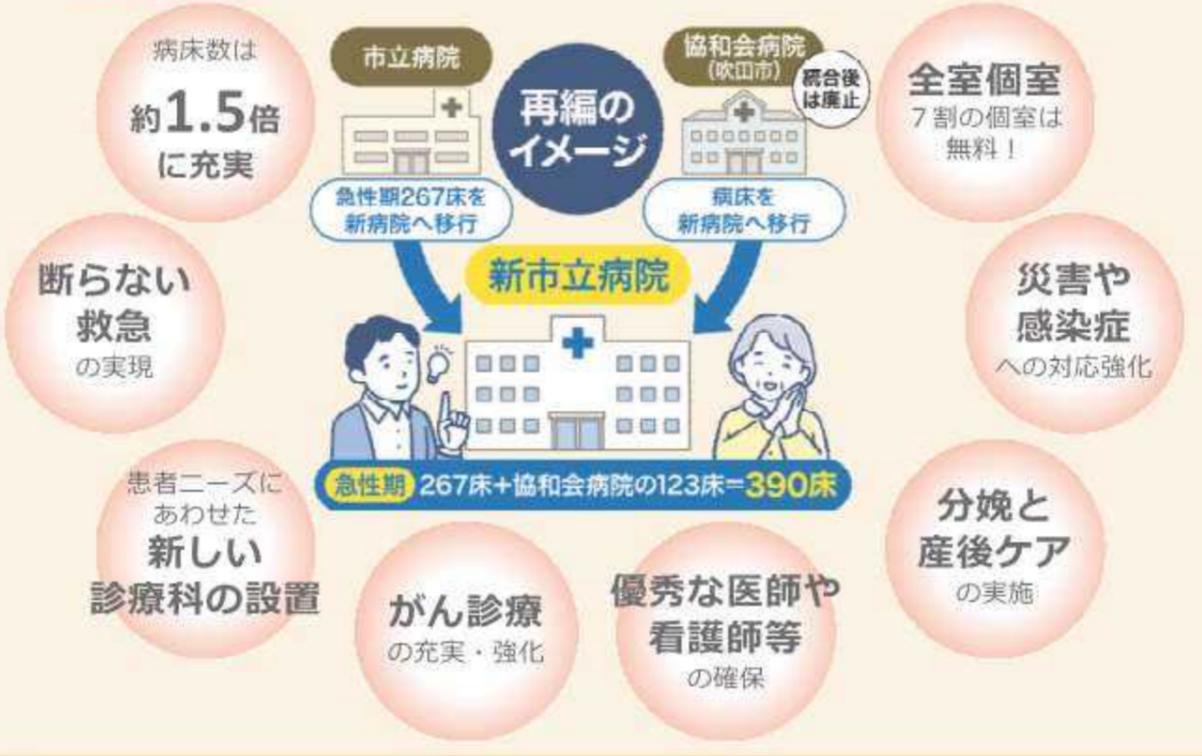
箕面市医師会長 中 祐次

箕面市歯科医師会長 加茂野 太郎

箕面市薬剤師会長 林 良紀

新病院のめざす姿

病床数を増やすことで医療提供体制を強化し、**持続可能で質の高い医療を提供できる公立病院**をめざします。必要な病床数を確保するため、国が推し進める病院の**再編統合の制度を活用**します。

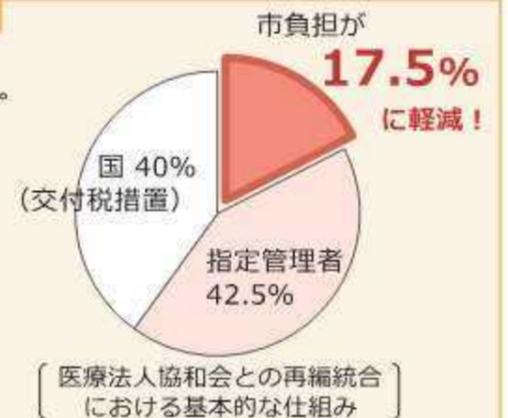


そこで…

再編統合の場合の財政負担

国の**特別な財政措置**により市の負担を軽減します。

- ・ 医療法人協和会との再編統合における基本的な財政負担の仕組みは右図のとおりです。
- ・ 通常であれば25%の国負担（交付税措置）が、**再編統合の場合は40%にアップ**します。
- ・ 医療法人協和会は、原則として新病院の整備費の42.5%を負担します。
- ・ **市の負担は残りの17.5%**となります。



再編統合の場合は…

病院の運営と病院開設者としての市の責務

- ・ 新病院は、指定管理者制度により医療法人協和会が運営します。円滑に新病院を開院するため、令和7年4月から現市立病院での指定管理を開始します。
- ・ 指定管理開始後も、**市立病院の診療体制や大阪大学医学部との連携体制はなんら変わることなく、これまで以上に医療の充実・強化を図っていきます。**
- ・ 新病院の開院に向けては、**市と協和会が一丸となって取組を進めていきます。**
- ・ 市は、救急や小児医療等の不採算な医療への財政負担や、附属機関「市立病院指定管理者評価委員会」による評価を通して、市立病院の開設者としての責務を果たしていきます。



箕面市立病院 看護師さん大募集

箕面市立病院で働く看護師さん、助産師さんを応援します。

就職支度金 20 万円、 生活支援金月額 7 万円を支給！

最寄駅
「箕面船場阪大前駅」
まで

新大阪から
電車で16分

大阪梅田から
電車で23分

大阪国際空港
(伊丹空港)から
電車で24分

2028年新病院開院予定 (新病院イメージ図)

見学大歓迎!!

お気軽に
お問い合わせください。



就職支度金・生活支援金のご案内

箕面市立病院看護師等確保対策支援事業

区 分	就職支度金	生活支援金
支給額	20万円（一度限り）	月額7万円（最長36か月）
対象職種	看護師・助産師（既卒者を含む）	
対象者	<p>令和6年7月1日から令和12年3月31日までに箕面市立病院に正職員として採用されたかたで(※1)、かつ、医療法人協和会が実施する修学資金貸与制度を受けていないかた</p> <p>就職支度金：採用時に箕面市内に居住しているかた、もしくは居住予定のかた。かつ採用後3年間勤務されるかた。(3年未満で退職された場合は返納していただくこととなります)</p> <p>生活支援金：勤務月の月末時点において、箕面市内に居住し、かつ、箕面市立病院に勤務しているかた。</p>	
支給時期	<p>新卒のかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国家試験の合格発表後、箕面市内に居住した月 <p>既卒のかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採用の前月(採用時に箕面市内に居住していない場合は、居住した月) <p>※いずれも採用月から36か月以内</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採用月から最長36か月間を支給対象月とし、勤務した翌月に支給 ・ 令和6年7月1日から令和7年3月31日までに採用されたかたは、令和7年4月から最長36か月支給  

※1：箕面市立病院は、令和7年4月1日以降は医療法人協和会が指定管理者として運営します。そのため、令和6年7月1日から令和7年3月31日までに採用されたかたは、令和7年4月1日以降も同法人の職員として箕面市立病院に勤務することが前提となります。

申請方法

採用通知到着後に提出する採用の同意書に併せて、採用通知に同封の申請書に必要事項を記入のうえ提出してください。

お問合せ

箕面市立病院
事務局病院人事室

〒562-0014 大阪府箕面市萱野5-7-1
TEL：072-728-2034
FAX：072-728-8232
e-mail：hpjinji@maple.city.minoh.lg.jp

HPはこちら



自治会員各位
マンション管理組合員各位

地域創造部長

路線バス（阪急バス）5月末までの社会実験の速報値について

謹啓 向暑の候 貴台におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は本市行政各般にわたり、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、5月の回覧より市内の路線バス（阪急バス）の一部路線で実施している社会実験に関して、利用状況の速報値と達成率をお知らせしております。今月も引き続き、5月末時点での速報値を下記にてお知らせ致します。

なお、利用状況に関してはいずれの路線も100%に達しておらず営業路線として成り立たないため、このままだと減便や廃止を検討することになります。

みなさまの手で公共交通を「守り・育てていく」ために、お出かけの際は路線バスのご利用にご協力をお願いいたします。

謹言

記

1. 対象路線の評価基準及び利用状況の速報値と達成率 ※3月23日～5月31日時点

路線名	評価基準	速報値	達成率
85系統 如意谷線	約9人/便以上	8.8人/便	約97%
36系統 箕面山麓線	約32人/便以上	27.8人/便	約87%
177系統 小野原東線 (箕面船場阪大前駅経由)	約22人/便以上	14.2人/便	約65%
181系統 箕面小野原線	約39人/便以上	19.0人/便	約49%
81系統 箕面中央線 (新稲系統)	約30人/便以上	16.8人/便	約56%

2. その他

市のホームページでも速報値を掲載しております。バス路線を維持していくためには、みなさまにバスをご利用いただくことが何より重要ですので、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

詳細は市のホームページ（下記QRコード）をご覧ください。



【お問い合わせ先】

箕面市 地域創造部 交通政策室

担当：小東、吉田、稲田

電話：072-724-6746(直通)